

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	予防接種対策推進費	事業開始年度	昭和58年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 亀井 美登里		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> 「定期の予防接種の実施について」 「定期のインフルエンザ予防接種の実施について」 			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	予防接種によって重大な副反応等があった場合に、今後の対策について検討する。また、予防接種に係る訴訟に対応する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	収集した予防接種副反応等情報を有効性や安全性の観点から解析・検証し、今後、有効かつ安全な予防接種を実施していくために引き続きその予防接種を実施していくかどうか等を検討するために、予防接種の専門家からなる検討会を開催する。また、予防接種に係る訴訟事務を行う。					
実施状況	裁判所出廷 123回、ポリオ予防接種専門家諮問グループ検討会 1回					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	15	14	11	13	10
	執行額	15	14	13		
	執行率	100.0	100.0	118.2		
総事業費(執行ベース)	15	14	13			
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、国が直接執行管理し、把握している。 ※本事業は直接、国から委員等に対して謝金等を支出しているため、「資金の流れ」欄及び「費目・用途」欄の記載を省略				
	見直しの余地	有効かつより安全な予防接種の実施のためには、予防接種による副反応があった場合にその情報を収集し、分析することによりその安全性について継続的に確認を行っていくことが必要であり、また、予防接種に係る訴訟に対応する必要があるため、引き続き予算の確保が必要である。				
予算監視の所見率化	<p>一部改善(事業の優先度を勘案し縮減)</p> <p>予防接種副反応等検討事業については、予算効率化の観点から、執行実績を踏まえて会議開催経費等の削減を図るべき。</p>					
補記						

厚生労働省 13百万円

〔 予防接種副反応に関する情報を広く公表することにより、予防接種に対する国民の理解を促す。また、予防接種に係る訴訟の適切な遂行を進める。 〕



【随意契約】

A.民間会社 4者

0.4百万円

内訳

(株)太陽美術 0.3百万円

※以下は1万円単位

〔 予防接種関係調査に係る調査票の印刷等 〕

うち事務費12.6百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

